平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年８月７日

上場会社名　　株式会社　東北銀行　　上場取引所　東
コード番号　　8349　　ＵＲＬ　http://www.tohoku-bank.co.jp/
代表者　　（役職名）取締役頭取　　（氏名）浅沼　新
問合せ先責任者　（役職名）経営企画部長　　（氏名）高橋　淳悦　　ＴＥＬ　019-651-6161

四半期報告書提出予定日　平成25年８月９日　　配当支払開始予定日　　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有　　特定取引勘定設置の有無　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	5,148	31.7	616	9.2	382	25.2
25年３月期第１四半期	3,910	△3.0	564	5.7	305	△4.6

（注）包括利益　26年３月期第１四半期　△349百万円（－%）　25年３月期第１四半期　330百万円（△12.3%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 １株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	4.04	2.23
25年３月期第１四半期	3.22	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	800,286	33,395	4.0
25年３月期	784,400	33,993	4.2

（参考）自己資本　26年３月期第１四半期　32,240百万円　25年３月期　32,837百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末少数株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	2.50	－	2.50	5.00
26年３月期	－				
26年３月期（予想）		2.50	－	2.50	5.00

（注１）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

（注２）上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	8,300	5.4	600	△30.2	300	△24.1	3.05
通期	15,300	0.4	1,200	△32.3	650	△27.8	6.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	無
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	無
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	95,099,631株	25年３月期	95,099,631株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	327,055株	25年３月期	323,846株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	94,774,555株	25年３月期１Ｑ	94,780,470株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりであります。

第一種優先株式	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	0.01	―	0.25	0.26
26年３月期	―				
26年３月期（予想）		0.25	―	0.25	0.50

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 4
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6
（５）重要な後発事象 …… 6
４．補足情報 …… 7
（１）損益状況（単体） …… 7
（２）「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体） …… 8
（３）自己資本比率（国内基準） …… 8
（４）時価のある有価証券の評価差額（連結） …… 9
（５）預金等（単体） …… 9
（６）貸出金（単体） …… 10
（７）預かり資産残高（単体） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の損益状況につきましては、経常収益は、債券運用収益や貸倒引当金戻入益の計上等により前年同四半期連結累計期間比12億38百万円増加し51億48百万円となりました。経常費用は、与信費用は減少しましたが債券関係損失の計上により同11億85百万円増加し45億31百万円となりました。

以上の結果、経常利益は同52百万円増加し６億16百万円、四半期純利益は同77百万円増加し３億82百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は、個人預金が前連結会計年度末比78億77百万円増加しました。また、法人預金も堅調に推移したことから全体で同160億80百万円増加し7,319億69百万円となりました。

貸出金は、アパート建築資金等の需要を要因とした不動産業や地方公共団体向け貸出は増加しましたが、その他事業性貸出の減少等により同92億１百万円減少し4,938億29百万円となりました。

有価証券は、安定的な利息収入の増加を図る目的で債券による運用額を増額したことで同95億70百万円増加し2,104億60百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の経常利益及び四半期純利益は、平成25年５月13日に公表した平成26年３月期第２四半期（累計）の連結業績予想を上回っておりますが、今後の金融市場動向や経済情勢による与信関係費用発生の可能性等も考慮し、現時点において業績予想の修正はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
現金預け金	21,006	20,046
コールローン及び買入手形	40,200	55,100
商品有価証券	10	10
有価証券	200,890	210,460
貸出金	503,030	493,829
外国為替	858	532
その他資産	6,459	7,982
有形固定資産	8,880	8,858
無形固定資産	2,100	1,958
繰延税金資産	2,219	2,476
支払承諾見返	4,875	4,741
貸倒引当金	△6,130	△5,709
資産の部合計	784,400	800,286
負債の部		
預金	707,345	725,153
譲渡性預金	8,544	6,816
借用金	21,356	21,356
社債	1,200	1,200
その他負債	3,499	4,032
退職給付引当金	2,232	2,243
睡眠預金払戻損失引当金	10	10
偶発損失引当金	302	295
ポイント引当金	18	21
利息返還損失引当金	11	11
再評価に係る繰延税金負債	1,009	1,009
支払承諾	4,875	4,741
負債の部合計	750,406	766,891
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,159	11,159
利益剰余金	6,128	6,264
自己株式	△64	△64
株主資本合計	30,457	30,592
その他有価証券評価差額金	752	19
土地再評価差額金	1,627	1,627
その他の包括利益累計額合計	2,380	1,647
少数株主持分	1,156	1,154
純資産の部合計	33,993	33,395
負債及び純資産の部合計	784,400	800,286

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
経常収益	3,910	5,148
資金運用収益	2,647	2,653
（うち貸出金利息）	2,319	2,235
（うち有価証券利息配当金）	305	395
役務取引等収益	550	548
その他業務収益	667	1,437
その他経常収益	44	508
経常費用	3,345	4,531
資金調達費用	169	128
（うち預金利息）	108	94
役務取引等費用	209	208
その他業務費用	284	1,599
営業経費	2,467	2,545
その他経常費用	214	50
経常利益	564	616
特別利益	－	－
特別損失	1	0
固定資産処分損	0	0
災害による損失	1	－
税金等調整前四半期純利益	563	616
法人税、住民税及び事業税	109	58
法人税等調整額	133	173
法人税等合計	243	232
少数株主損益調整前四半期純利益	320	383
少数株主利益	14	0
四半期純利益	305	382

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	320	383
その他の包括利益	10	△732
その他有価証券評価差額金	10	△732
四半期包括利益	330	△349
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	316	△349
少数株主に係る四半期包括利益	14	0

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株式資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）重要な後発事象
該当事項はありません。

４．補足情報

（１）損益状況（単体）

（記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております）

当第１四半期累計期間の経常収益は、債券運用収益や貸倒引当金戻入益の計上等により47億28百万円となりました。経常利益は、不良債権処理額の減少等により５億58百万円となりました。四半期純利益は３億55百万円となりました。

（単位：百万円）

	平成26年3月期 第１四半期 (A)	前年同四半期比 (A)－(B)	平成25年3月期 第１四半期 (B)	平成26年3月期 第２四半期累計期間 業績予想
経常収益	4,728	1,287	3,441	7,600
業務粗利益	2,575	△ 446	3,021	
（除く国債等債券損益）	2,764	45	2,719	
資金利益	2,517	47	2,470	
役務取引等利益	245	△ 3	248	
その他業務利益	△ 186	△ 488	302	
①（うち国債等債券損益）	△ 188	△ 489	301	
経費（除く臨時処理分）	2,463	73	2,390	
人件費	1,168	△ 52	1,220	
物件費	1,192	146	1,046	
税金	102	△ 21	123	
②業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	112	△ 518	630	
コア業務純益（②－①）	300	△ 28	328	
③一般貸倒引当金繰入額	－	76	△ 76	
業務純益	112	△ 594	706	
臨時損益	446	708	△ 262	
④不良債権処理額	△ 4	△ 221	217	
貸出金償却	2	2	－	
個別貸倒引当金繰入額	－	△ 213	213	
延滞債権等売却損	－	－	－	
偶発損失引当金繰入額	△ 6	△ 9	3	
（貸倒償却引当費用③＋④）	△ 4	△ 144	140	
株式等関係損益	147	221	△ 74	
株式等売却益	164	164	－	
株式等売却損	17	17	－	
株式等償却	－	△ 74	74	
貸倒引当金戻入益	240	240	－	
償却債権取立益	42	18	24	
その他臨時損益	11	7	4	
経常利益	558	116	442	550
特別損益	△ 0	1	△ 1	
うち固定資産処分損益	△ 0	0	△ 0	
固定資産処分益	－	－	－	
固定資産処分損	0	0	0	
うち災害による損失	－	△ 1	1	
税引前四半期純利益	557	117	440	
法人税、住民税及び事業税	34	△ 21	55	
法人税等調整額	168	50	118	
法人税等合計	202	29	173	
四半期（中間）純利益	355	88	267	300

与信関係費用（△は戻入益）	△ 287	△ 403	116

（注）１．決算計数の一部は、簡便な手続を採用して算出しております。
２．与信関係費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

（2）「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）

金融再生法ベースの開示債権は平成24年６月末比34億85百万円減少し223億33百万円となりました。総与信額に占める開示債権比率は同0.77ポイント低下し4.45%となりました。

（単位：百万円）　（参考）（単位：百万円）

	平成25年６月末		平成24年６月末	平成25年３月末
	（A）	比較（A）－（B）	（B）	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,514	639	5,875	7,467
危険債権	15,116	△4,208	19,324	15,103
要管理債権	702	84	618	512
小　　計（A）	22,333	△3,485	25,818	23,084
正常債権	479,382	11,194	468,188	487,806
合　　計（B）	501,716	7,710	494,006	510,890

（単位：%）　（単位：%）

開示債権比率（A）／（B）	4.45	△0.77	5.22	4.51

（注）１．上記の平成25年６月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づいた平成25年６月末時点の債務者区分による残高であります。

２．当行は部分直接償却を実施しております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）
危険債権　（破綻懸念先の債権）
要管理債権（要注意先のうち、元本又は利息の支払いが３ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

（3）自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は国内基準を採用しております。単体で平成25年３月末比0.39ポイント上昇し10.80%、連結で同0.41ポイント上昇し11.49%となりました。

（単体）　（単位：百万円）　（参考）　（単位：百万円）

	平成25年６月末（速報値）	平成25年３月末（実績）
（1）自己資本比率	10.80%	10.41%
（2）基本的項目比率	9.18%	8.83%
（3）自己資本の額	34,255	33,907
（4）基本的項目の額	29,116	28,761
（5）総所要自己資本額	12,683	13,018

（連結）　（単位：百万円）　（参考）　（単位：百万円）

	平成25年６月末（速報値）	平成25年３月末（実績）
（1）自己資本比率	11.49%	11.08%
（2）基本的項目比率	9.90%	9.53%
（3）自己資本の額	36,831	36,469
（4）基本的項目の額	31,747	31,366
（5）総所要自己資本額	12,819	13,157

（注）１．「自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の２の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

２．リスク・アセット等算出において、信用リスクについては「標準的手法」、オペレーショナル・リスクについては「基礎的手法」をそれぞれ採用しております。

３．総所要自己資本額は、リスク・アセット等に４%を乗じた額であります。

（４）時価のある有価証券の評価差額（連結）

時価のあるその他有価証券の当第１四半期末における評価差額は39百万円の評価益となりました。

○評価差額

（単位：百万円）

	平成25年６月末				平成24年６月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	209,549	39	1,217	1,177	144,798	△2,763	1,343	4,107
株式	2,523	196	365	168	3,164	△993	122	1,115
債券	198,683	△2	812	814	133,691	847	1,189	342
その他	8,342	△155	39	194	7,943	△2,617	32	2,649

（参考）　（単位：百万円）

平成25年３月末			
時価	評価差額		
		うち益	うち損
200,005	1,203	3,442	2,239
3,883	127	395	267
186,389	2,723	2,920	197
9,733	△1,647	126	1,774

（注）１．各第１四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、それぞれ各第１四半期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後。）と時価との差額を計上しております。

２．なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。また、時価のある子会社・関連会社株式は該当ありません。

（単位：百万円）

	平成25年６月末				平成24年６月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的の債券	－	－	－	－	25,672	789	800	11

（参考）　（単位：百万円）

平成25年３月末			
帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損
－	－	－	－

（５）預金等（単体）

預金等残高は平成24年６月末比187億４百万円増加し7,340億85百万円となりました。

○預金等の残高（末残）

（単位：百万円）

	平成25年６月末	平成24年６月末比	平成24年６月末
預金等	734,085	18,704	715,381
うち個人預金	488,354	3,227	485,127
うち法人預金	215,436	14,626	200,810
うち公金預金	30,294	851	29,443

（参考）（単位：百万円）

平成25年３月末
718,047
480,477
221,432
16,138

（注）預金等＝預金＋譲渡性預金

（6）貸出金（単体）

貸出金残高は平成24年６月末比76億73百万円増加し4,960億92百万円となりました。また、中小企業向けの事業性貸出は同21億52百万円増加し2,529億41百万円となりました。

①貸出金の残高（末残）

（単位：百万円）　（参考）（単位：百万円）

	平成25年６月末	平成24年６月末比	平成24年６月末	平成25年３月末
貸出金	496,092	7,673	488,419	505,183
うち中小企業等向け貸出	359,342	6,236	353,106	372,559
うち事業性貸出	252,941	2,152	250,789	265,885
うち消費者ローン	89,785	△1,619	91,404	89,685
うち住宅ローン	83,171	△1,848	85,019	83,123
うち地方公共団体向け貸出	69,101	△285	69,386	64,882

②中小企業等貸出金比率

（単位：％）　（参考）　（単位：％）

	平成25年６月末	平成24年６月末比	平成24年６月末	平成25年３月末
中小企業等貸出金比率	72.43	0.14	72.29	73.75

（7）預り資産残高（単体）

預り資産残高は平成24年６月末比140億83百万円増加し917億20百万円となりました。

（単位：百万円）　（参考）（単位：百万円）

	平成25年６月末	平成24年６月末比	平成24年６月末	平成25年３月末
投資信託	20,764	6,076	14,688	21,996
公共債	7,283	△1,791	9,074	7,676
保険商品	63,673	9,798	53,875	62,504
合計	91,720	14,083	77,637	92,176

（注）保険商品は販売額の累計です。

以　上